

【第1セッション】プレゼンテーション①

【国土交通省PPPサポーター】

株式会社日本経済研究所
公共デザイン本部 上席研究主幹

宮地 義之 様

1. 公共デザイン本部の概要

地域の総合シンクタンク・アドバイザーとして、各種課題解決に向け、地方公共団体・国等や地域企業等に対し調査・コンサルティングサービスを提供

クライアント



公共

- ・ 中央省庁
- ・ 地方公共団体
- ・ 地方公営企業
- ・ 公益法人



民間

- ・ DBJ
- ・ 経済団体
- ・ 他民間企業

主な対象分野

官民連携事業

- ・ PPP/PFI
- ・ PFS/SIB

地域マネジメント

- ・ 公共経営・行革
- ・ 事業評価
- ・ 施設管理
- ・ 地域医療・福祉

地域振興

- ・ 行政計画
- ・ 地域産業振興

インフラ関連

- ・ 空港
- ・ 上下水道
- ・ スポーツ施設
- ・ 公園

主な業務内容

個別の事業・施設 に関わるもの



調査・研究

- ・ PPP/PFI導入可能性調査
- ・ 上下水道事業の経営効率化調査
- ・ 空港運営のあり方に関する調査
- ・ スタジアムアリーナの事業性分析
- ・ 医療提供体制のあり方に関する調査
- ・ 文化施設の需要調査
- ・ 圏内医療の現状・課題分析調査 等

制度・政策・事業分野 全般に関わるもの

- ・ 総合計画、産業振興計画
- ・ 学校等施設再編計画
- ・ PPP/PFIの導入促進に関する調査
- ・ PFS/SIBの導入促進に関する調査
- ・ 道路PPP事業に関する調査
- ・ 地域医療費に関する調査
- ・ 自治体立病院の経営動向調査 等



アドバイザー ／コンサルティング

- ・ 基本構想、基本計画策定支援
- ・ PPP/PFI事業の公募、契約締結支援
- ・ PFS/SIB案件形成、事業化支援
- ・ 公共事業のモニタリング、事業評価
- ・ 遊休資産活用
- ・ ガス事業の民営化支援
- ・ 公園事業の実施計画策定支援
- ・ 病院経営診断、経営計画策定 等

- ・ PPP/PFIプラットフォーム運営支援
- ・ PFS/SIBプラットフォーム運営支援
- ・ PPP/PFI優先的検討規程策定支援
- ・ 市町村間連携促進支援
- ・ 医療環境充実支援
- ・ 保健医療計画策定支援 等

(1) PPP推進部について

プロフィール

- 1999年のPFI法施行前から、PFI手法をはじめとした地域の課題解決に寄与する多様な官民連携手法（PPP：Public-Private Partnership）について、公共側のアドバイザーとして取り組む。
- PPP/PFI、遊休地活用、公有財産の有効活用、指定管理者制度、公共施設等運営権等、幅広い事業スキームを提案。施設計画・導入可能性から公募・事業者選定、モニタリング、事業終了後の評価に至るまで、事業を一気通貫で対応。
- 対象施設は庁舎、文教、コンベンション、観光拠点など多岐にわたり、全国での施設整備実績も多数。PPP/PFIを核とした官民連携まちづくりや効果測定などにも力を入れている。

業務分野等

- 案件形成支援（地域プラットフォームの構築・運営支援 等）
- 制度設計・構築支援（PPP/PFIガイドラインの策定、優先的検討規定の策定 等）
- PPP/PFI導入可能性検討（整備運営計画、事業スキーム、民間意向把握、VFM算定 等）
- PPP/PFI事業アドバイザー（公募資料の作成、選定支援、契約締結支援 等）
- モニタリング支援（モニタリング項目の提案、モニタリング実施支援 等）
- PPP/PFI事業評価（事業効果測定、事業終了時評価、次期事業手法検討 等）

(2) 地域マネジメント部について

プロフィール

- 公共施設マネジメントと医療・福祉分野のアドバイザリー業務を実施。
- 公共施設の老朽化に対し、川上の横断的な全体計画の立案の必要性から、公共施設マネジメント支援業務を実施。公共施設にかかわる川上から川下までサービスを提供。
- また、医療・福祉分野では、病院PFIをきっかけに、医療・福祉計画の策定から事業手法の提案・サポート、事業計画・経営改善計画の策定、子育てや社会福祉も含めた広範な課題の解決策を提案。
- 点（施設）から面（まちづくり）へ、ハードからソフトまで（医療・福祉、事業評価、PFS等）、地域課題解決に向けた総合的な取り組みを実施。

業務分野等

- 公共施設全体にかかる計画策定
- 公共施設再編事業PPPアドバイザー
- まちづくり事業・遊休資産活用における民活導入支援
- ソフト事業への民活導入
- 事業評価、効果測定
- PFS/SIBの普及促進、案件形成支援
- 公民連携による医療福祉施設整備支援
- 病院の経営改善支援
- 各種計画策定支援（高齢者保健福祉計画、地域福祉計画、子どもの貧困）
- 子ども福祉に関する調査研究
- その他（ロボット介護機器の海外展開支援など）

(3) インフラ部について

プロフィール

- 地方公営ガス事業の民営化支援業務、浄水場 P F I 事業、水道事業包括委託化支援、空港運営に関する調査等での実績から、インフラ分野での専門部署を設置。
- 上下水道事業におけるPPP/PFI導入、コンセッション等の官民連携手法の導入支援、地方管理空港へのコンセッション導入支援等に関する取組みを推進。
- 加えて、地域の賑わい創出に係るインフラ施設として、スポーツ・アリーナ施設、体育施設や公園および関連施設等におけるPPP/PFI導入に関するアドバイザリー業務を展開。

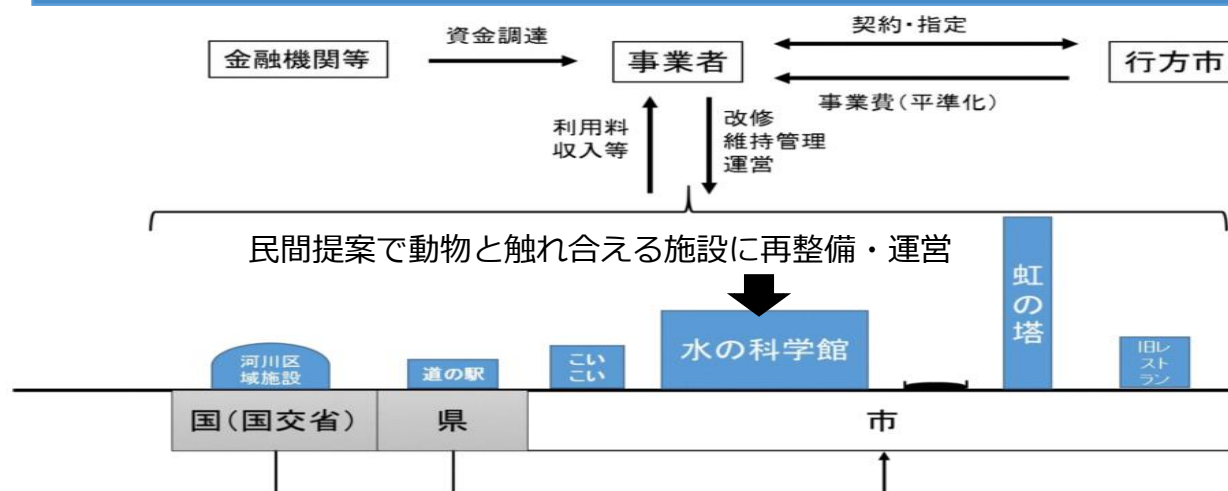
業務分野等

- 空港運営あり方調査、コンセッション導入支援
- 上下水道事業におけるPPP/PFI導入支援
- 地方公営ガス事業民営化支援
- スポーツ・アリーナ施設、公園におけるPPP/PFI導入支援 etc.

霞ヶ浦ふれあいランド再整備事業（スモールコンセッション）



✓ 施設再整備だけでなく、施設を活用した運營業務を含む事業スキームの構築



行方市（茨城県）は人口約3万人の自治体。国の外郭団体から譲渡を受けた老朽化施設を含む市の観光交流拠点をPPP手法（スモールコンセッション）で再生。本件は市初のPPP事業。

実績紹介：公共施設マネジメント部門

● 公共施設再編事業PPPアドバイザー

市民体育館をはじめとしたスポーツ施設の集約・最適化を図り、施設を更新。
公共施設マネジメント出口案件にPFIを導入して施設を整備。

事業の背景・特徴

- 類似のスポーツ施設を見直し、規模最適化・財政負担軽減のため再編・集約を推進。上限面積を定めて提案を求めた。
- 香陵公園の敷地全体を事業の範囲とし、民間事業者に余剰敷地の活用を求めて地代を得ることで財政負担を軽減。
- スポーツ施設の拠点に加え周辺地域資源による賑わい・回遊拠点とするため、まちづくりに重点を置いた提案を求めた。

施設概要			
新体育館	延床面積 12,900 m ² 未満	アリーナ	メイン：固定1,000席以上 サブ
新駐車場	立体・平面駐車場	その他諸室	武道場、弓道場、多目的 室、卓球場、トレーニング 室、キッズルーム等
外構	2,000 m ² 以上の広場空間		
事業スキーム			
業務範囲等	設計・建設・維持管理運営	事業方式等	BTO方式＋指定管理者
事業期間	令和元年12月～令和20年 3月（新体育館維持管理運 営期間 14年3か月）	事業類型	サービス購入型 施設利用料は事業者の収入 自由提案事業は独立採算
VFM	特定事業選定時 4.1%	事業者選定時	5.17%
落札者	清水建設株式会社を代表企業とするグループ		
落札額	12,700,896,800円（消費税及び地方消費税相当額を含む）		

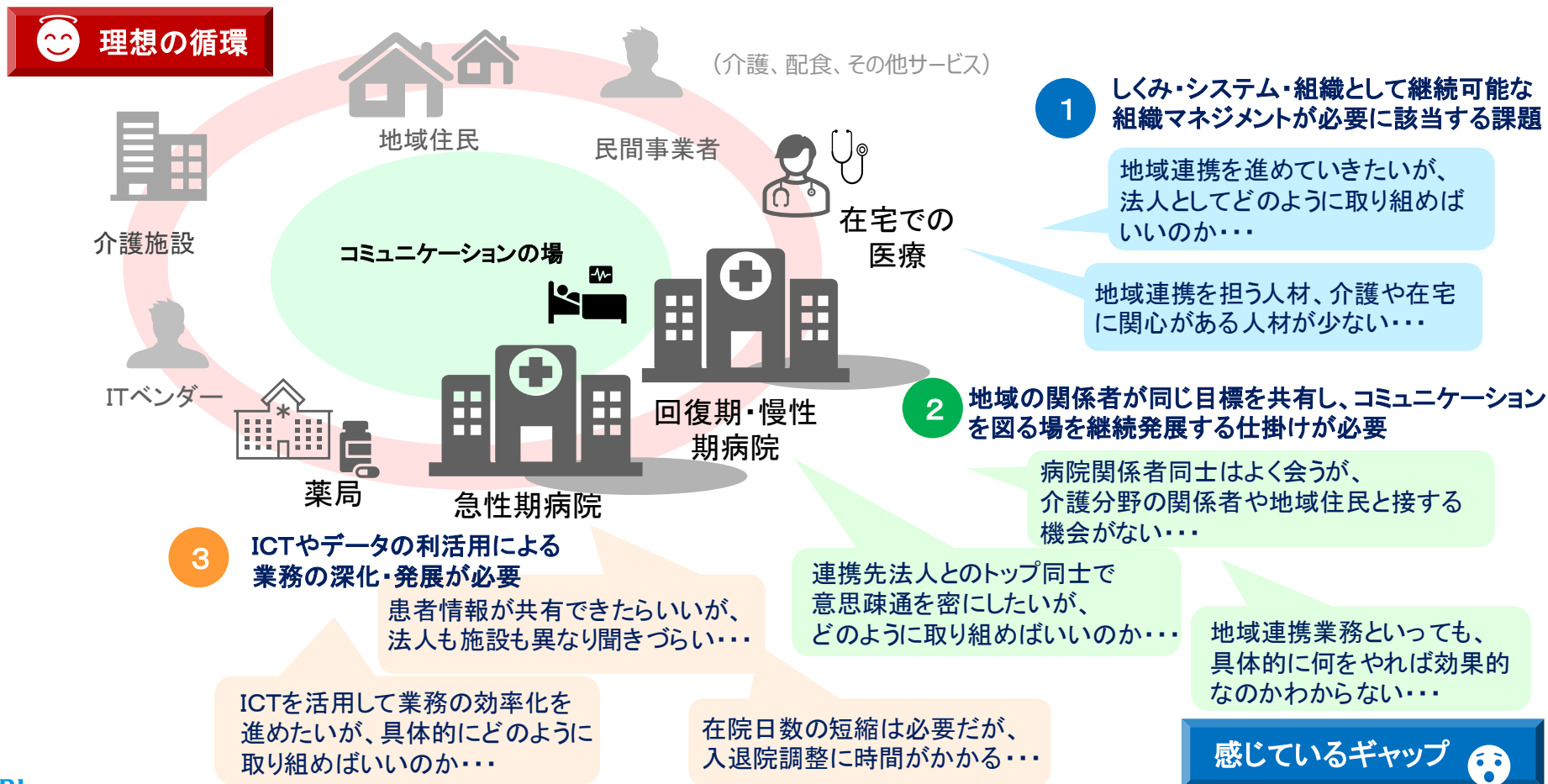


出典：香陵公園周辺整備PFI事業に係る落札者の決定について
令和元年10月1日

出典：日経研月報「シリーズ『我が国PPP/PFIの20年
展開そして変革』第21回」

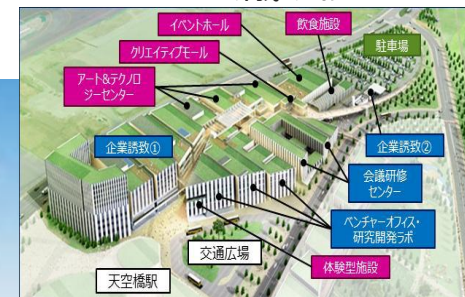
地域包括ケアにおける最適な役割分担構築に向けた実践的プロセス可視化、及び連携課題と対応手法に関する調査

- 本業務では、DBJ企業金融第6部ヘルスケア室とともに民間病院にヒアリングを行い、地域の医療・介護における課題や課題の乗り越え方について示唆を得たうえで、地域連携を好循環させるために必要な要素とアクションプランをとりまとめ、全国の医療機関に参考にしていただけたようにした。



羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（大田区）

- ・ 空港跡地を活用した官民連携事業であり、本事業の整備を行う事業者の公募方針や事業手法の検討を実施。
- ・ 羽田空港跡地第1ゾーン整備事業では、産業施設では研究開発拠点、先端医療研究センター、会議研修センター等、文化施設ではライブホール、文化体験商業施設等が整備されている。



- ・ <上> 整備予定周辺図（受託時点）

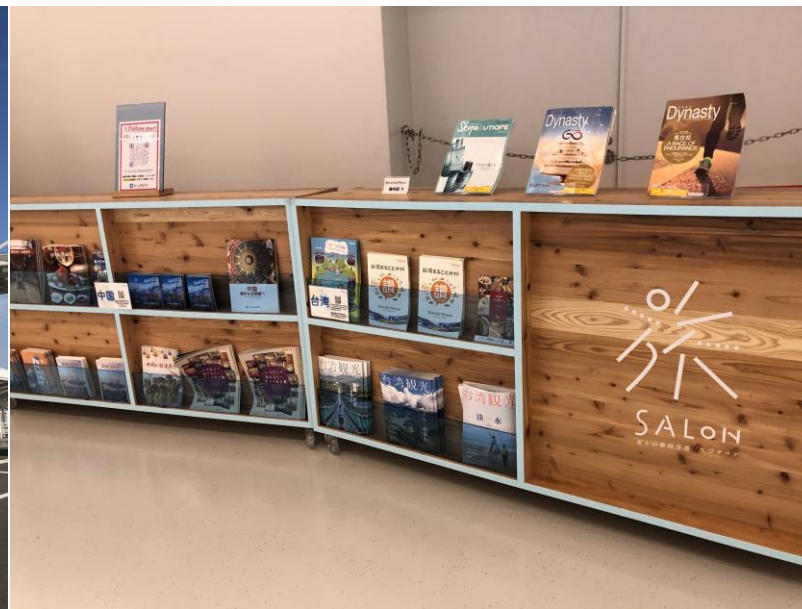
- ・ <右上> 開発計画時のイメージ図
- ・ <下> 完成時イメージ（手前に海老取川、奥に羽田空港を臨む）

期待される効果：

- ①日本のものづくり技術や地域の魅力発信の拠点となる
- ②国際空港への地位を押し上げる

静岡空港公共施設等運営権制度導入支援及び運用支援業務（地方空港コンセッション事業）

- ・ 静岡県が管理する静岡空港に対する公共施設等運営権制度（コンセッション制度）の導入支援アドバイザー業務と事業開始後のモニタリング業務を一貫して実施（※JERI初のコンセッション案件）
- ・ 独立採算での事業成立が難しい地方管理空港において、民間事業者の事業参画を図る工夫や地方空港ならではの特徴を活かした事業スキームを組み立て、2019年度より運営権制度事業開始



- ・ 2009年開港の比較的新しい空港
- ・ 開港当初より指定管理者制度を導入
- ・ フジドリームエアラインズの拠点空港
- ・ 搭乗者数約73万人（令和元年度、過去最高）

- ・ <左> 運営権者による利用促進策（就航先の旅情報提供コーナー）
- ・ <右> 運営権者による維持管理の効率化・省力化
（警備ロボット導入。清掃ロボットや除草ロボットも導入。）

【第1セッション】プレゼンテーション②

【地方公共団体】

千葉県松戸市

常盤平地域のまちづくり方針（概要版）



○常盤平地域の現状

昭和30年～40年代に大規模な土地区画整理事業により整備された区域が多く、具体的なまちの再生方針を定める必要が生じている

○地域の課題

- 高経年化（UR団地や公共施設などの老朽化 等）
- にぎわいが少ない（少子高齢化 等）
- 地域内の移動サービス（ニーズの多様化 等）

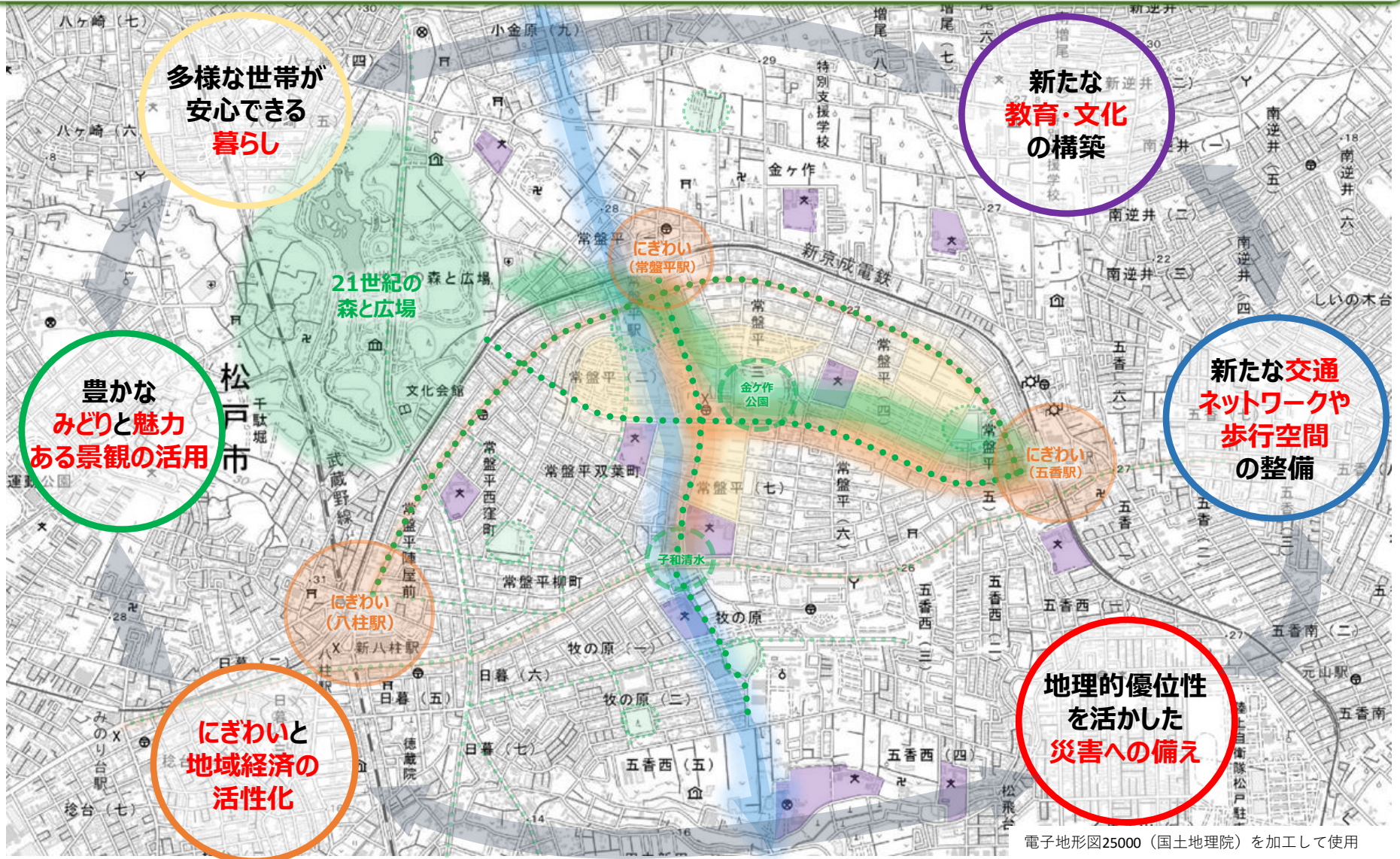
○地域の魅力

- 暮らしやすい（閑静な住宅地 等）
- 水・みどり・歴史が豊か（公園・街路樹 等）
- 満足度が高い（生活環境に満足が5割 等）
- 都心や拠点に近い（東京駅へ電車で50分 等）
- 災害に強い立地

魅力を活かし課題を解決

コンセプト

人とみどりが つながる広がる ときわだいら



電子地形図25000（国土地理院）を加工して使用

具体的計画のイメージ

多様な世帯が安心できる暮らし

- ・ UR都市機構の「ストック再生」と連動し、地域の方々や居住者などの声を聞き、寄り添った施策を検討していきます。
- ・ 現在お住まいの方のコミュニティーを大切にし、子育て世帯の方も安心して暮らせるよう、様々な住環境を誘導します。

豊かなみどりと魅力ある景観の活用

- ・ 常盤平を象徴する桜並木など豊かなみどりや景観を保全するとともに、暮らしを支える新たなみどりを創造します。
- ・ 常盤平と21世紀の森と広場をみどりのネットワークでつなげ、まちの魅力と価値を高めます。
- ・ みどりある暮らしを楽しみ、「TOKIWALK」の充実など健康づくりの推進、交流機会の創出を図ります。

にぎわいと地域経済の活性化

- ・ 「常盤平さくらまつり」や地域のイベントなど歴史ある催し物などを大切にし、まちのにぎわいを創出します。
- ・ 新たなにぎわいにつながるチャレンジを応援し、多様な人たちの活動による商業の活性化を目指します。
- ・ 常盤平地区の玄関口である常盤平駅周辺の再生に向けた検討をします。

新たな教育・文化の構築

- ・ まちの再生に合わせ、よりよい教育環境の実現に向けた新たな教育モデルの検討をします。
- ・ 文化活動を通じた交流が生まれる仕組みを整えます。

新たな交通ネットワークや歩行空間の整備

- ・ まちの再生に合わせ、道路、交通などインフラの再整備を行い、移動しやすい環境を整えます。
- ・ 自動運転などを活用した、新たな移動手段の導入を検討します。

地理的優位性を活かした災害への備え

- ・ 震災等に備え、避難場所・避難所の機能の充実や地域防災力の強化を進めます。

【第1セッション】プレゼンテーション③

【国土交通省PPPパートナー】

株式会社クボタ

クボタのPPP事業への取組紹介

多くの上下水道事業体様では、人口減少に伴う給水・下水処理費用収入の減少や職員数の減少といった問題を抱えられています。弊社は「事業費削減、工期短縮、発注業務負担の低減、技術者の確保、維持管理性の向上とLCC低減」を実現すべく「管路整備事業における設計・施工一括発注（DB）方式」や「施設整備事業における設計・施工・運転維持管理一括（DBO）方式」等に取り組んでいます。

＜水道管路・上下水道施設整備事業の主な受注実績＞

区分	事業体	案件名	方式	役割
管路	福島市 様	土湯地区水道施設整備事業※配水池・ポンプ場合む	DB	代表
管路	鳴門市企業局 様	妙見山送水管整備事業	DB	単独
管路	大阪広域水道企業団 様	送水管及びポンプ場設計整備事業	DB	構成員
管路	南足柄市 様	岡本系送水管設計施工一括方式整備事業	DB	代表
管路	群馬東部水道企業団 様	群馬東部水道企業団 事業運営及び拡張工事等包括事業 ※管路整備・更新に関する範囲	包括委託	構成員
施設	佐賀東部水道企業団 様	基山浄水場浄水施設更新事業	DB	代表
施設	弘前市 様	樋の口浄水場等建設事業	DBO	代表
施設	鳴門市企業局 様	鳴門市・北島町共同浄水場整備事業	DB	構成員
施設	神奈川県内広域水道企業団 様	相模原ポンプ場導水ポンプ設備等整備事業	DBM	代表
施設	大津市 様	大津市大津終末処理場水処理施設再構築工事	DB	代表

クボタ独自のDX紹介（*次ページ | 概要図）

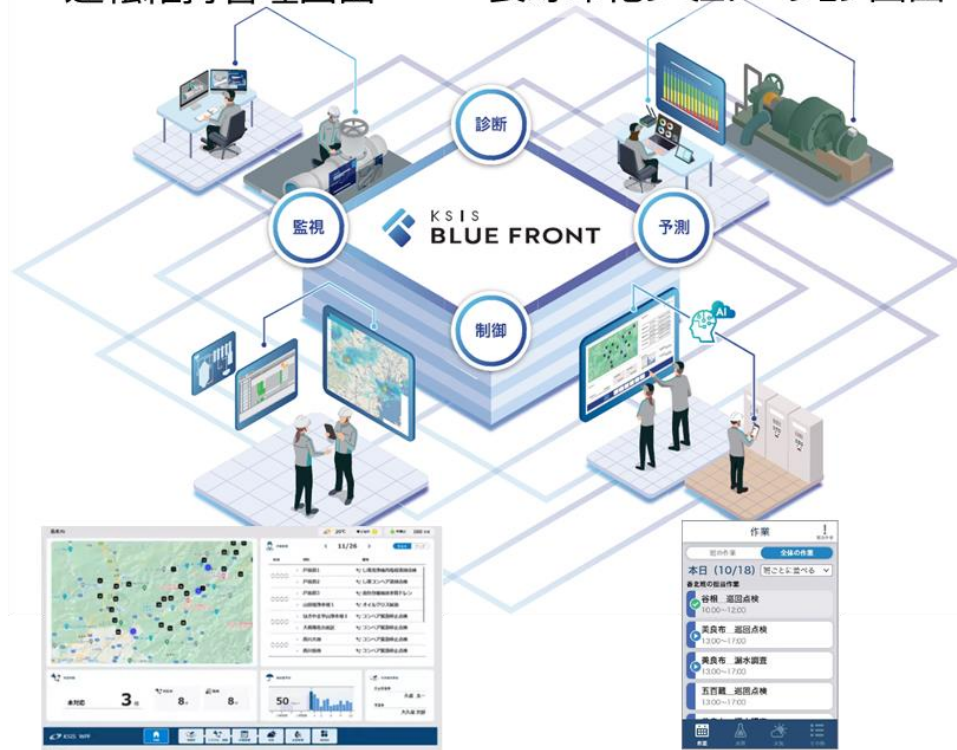
- 施設管理総合プラットフォーム：**BLUE FRONT**は浄水場や下水処理場におけるO&M業務（運転・維持管理業務）の効率化を実現します。
- 管路総合プラットフォーム：**PIPEFUL**を構成する**PIPISION**・**PIPROFESSOR**は維持管理や更新計画、設計施工までの業務の高度化・効率化・品質向上を実現します。



運転維持管理画面



長寿命化シミュレーション画面



広域作業管理画面

作業管理モバイル画面

PIPIESION (パイピジョン)

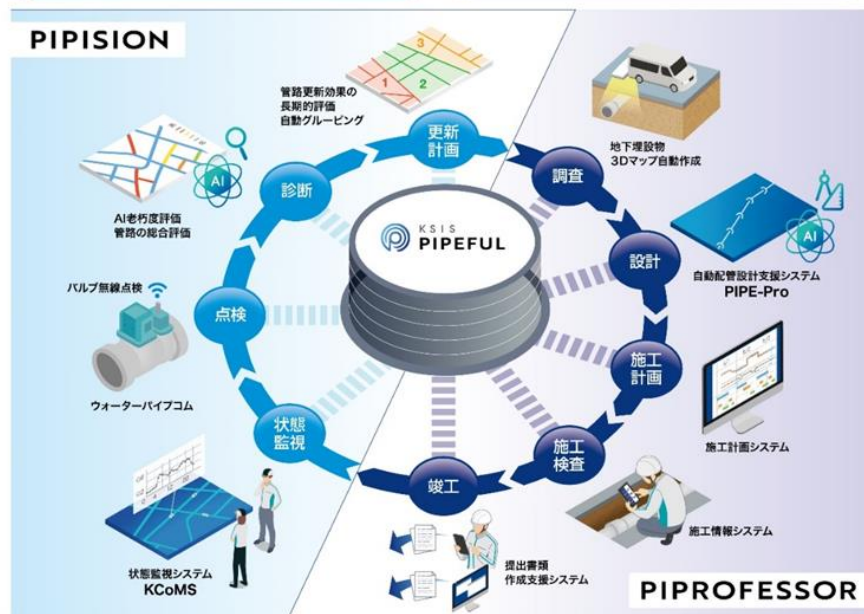
漏水、水質、老朽度、
優先更新を見える化

更新効果が最大となる
管路更新計画の策定

PIPROFESSOR (パイプロフェッサー)

既設管路、施工計画、
施工管理、進捗管理
を見える化

管路更新を確実に進める
設計・施工技術の提供



【第1セッション】プレゼンテーション④

【地方公共団体】

福島県鏡石町

令和7年9月
鏡石町都市建設課

鳥見山公園

民間活力導入に向けた可能性調査(公園情報)

1. 事業概要

1-1 鳥見山公園が目指す姿

鳥見山公園に求められる役割

- 町の総合公園
 - └ 住民全般の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用
- 町外からの交流人口の増加
- 健康増進に寄与する運動公園
- 憩いの場
- 緑のレクリエーション拠点

現況

- 運動施設が充実
- 公園内及び近隣に飲食施設等が無く、利用者から飲食施設等の要望が多い
- 屋外に自動販売機等の設置がない
- 運動施設（町民プール・体育館等）、トイレ等の経年劣化が目立つ
- 公園内の植栽等、通常管理費用が増加している



憩いの場として
交流機能をより充実・発揮したい

1. 事業概要

1-2 町が民間活力の導入により期待すること

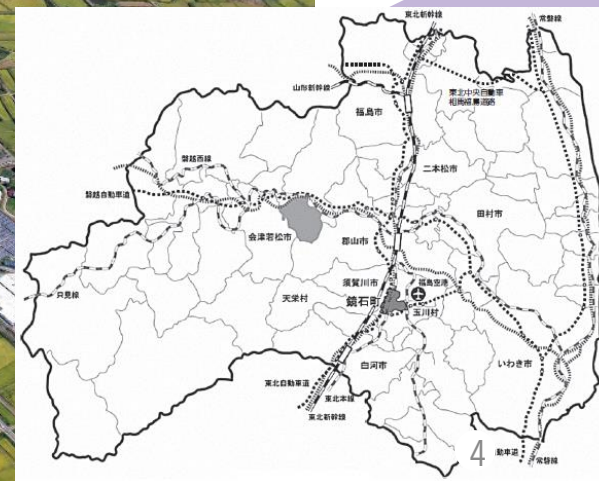
- 飲食施設などの設置や老朽化した施設の更新により利用者の利便性・快適性が向上すること
- 公園の魅力が向上し来訪者が増加することで近隣の観光施設との相乗効果が生まれること
- 総合的かつ効率的な維持管理が行われることで、公園整備や施設の管理にかかる町の財政負担を軽減できること

町からの協力・支援について

サウンディング等を通じ、今後内容を検討していきます

2-1 鏡石町の位置

- 福島県中央南部に位置
- 東西7.7km、南北7.5km
- 須賀川市、矢吹町、天栄村、玉川村と隣接



2. 周辺環境

2-2 公園の位置と交通

【位置】

- 町のほぼ中央

【交通】

- 鏡石駅から徒歩10分程度
- 鏡石スマートICから車で7分
- 約20分以内の距離に、複数の鉄道駅やICが立地
- 国道4号から約5分

駅から歩ける、車が便利

【鉄道】

JR東北本線

鏡石駅：約840m

矢吹駅：約 5.5km

須賀川駅：約 5.9km

【高速道路】

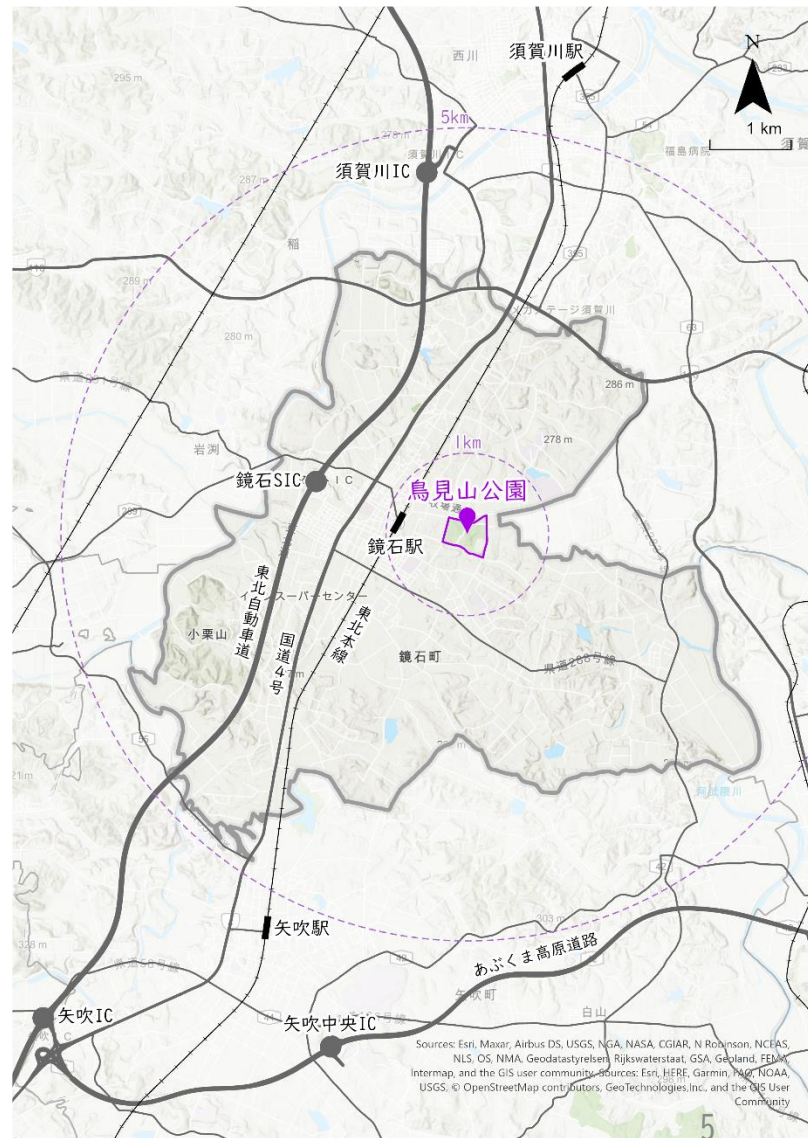
東北自動車道、あぶくま高原道路

鏡石スマートIC：約 2.0km

須賀川IC：約 4.6km

矢吹中央IC：約 6.6km

矢吹IC：約 7.9km

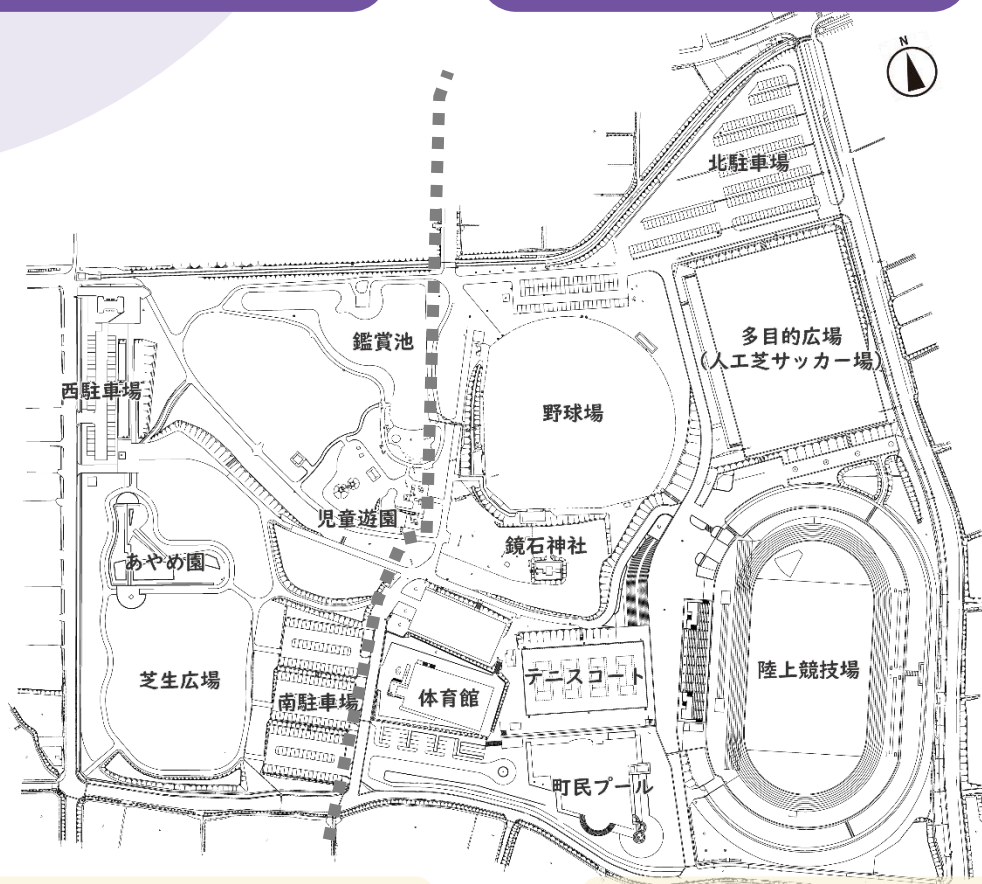


3. 施設情報

3-1 公園内の施設

レクリエーションエリア

スポーツエリア



修景・遊戯施設が充実

運動施設が充実

種別	都市公園（総合公園）
供用開始	昭和51年
供用面積	18.1ha

鳥見山公園の敷地の中には芝生広場や遊歩道、児童遊園、観賞池などがあり町民の憩いの場として利用されているほか、陸上競技場をはじめとした各種体育施設が整備されており、地域スポーツの中心として子どもから大人まで多くの利用者が気持ちのよい汗を流している。

園内には約400本の桜が植えられ、鏡石町最大の桜の名所となっているほか、初夏には約4万株のあやめが咲き誇り町内外から多くの観光客が訪れる。

3. 施設情報

特 は特に提案をいただきたい施設

3-1 公園内の施設

運動施設

①プール

特



②陸上競技場

特



③体育館



④テニスコート



⑤野球場



⑥多目的広場



3. 施設情報

特 は特に提案をいただきたい施設

3-1 公園内の施設

修景・遊戯施設

⑦芝生広場

特



⑧児童遊園



⑨鑑賞池



⑩あやめ園



駐車場（6カ所）



屋外トイレ（3カ所）

特



3. 施設情報

3-2 個別施設の詳細 | ① 鏡石町民プール すいすい

- ・ 年間利用者数 約78,000人 (R6年度)
- ・ 水のテーマパークのような楽しさと、ふれあう健康づくりが叶う施設
- ・ 現在、指定管理を行っている (3年間)



整備年度	平成11年
整備面積	2,745㎡
構造	SRC 1棟
施設詳細	・ 一般プール (25m) ・ 流水プール ・ 子供プール ・ スライダー ・ ジャグジー
利用時間	・ AM 10:00～PM 0:00 (土・日・祝日・学校休校日のみ) ・ PM 1:00～PM 9:00 (入替制) ・ 休館日／毎週火曜日

陸上競技場やその他体育施設との一体的な管理運営や長期間の管理などによるプールの魅力向上や維持管理費用の削減を期待 (指定管理など)

求



3. 施設情報

3-2 個別施設の詳細 | ② 陸上競技場

- ・ 陸上競技、サッカーの各種大会に利用
- ・ 大会時、応援も含め来場者数が多い
- ・ 令和5年度にトラックと天然芝、令和6年度にスタンドを改修



整備年度	平成6年・令和6年（改修）
整備面積	19,800㎡
構造	天然芝 400mトラック
施設詳細	・ 陸上競技場スタンド ・ スタンドベンチ 金属製等 ・ 温水シャワー
利用時間	AM 9:00～PM 5:00

求

飲食要望に応えるキッチンカーやイベント開催など、利便性と賑わいの向上や
 その他体育施設との一体的な管理による
 維持管理費用の削減を期待
 （指定管理など）

3. 施設情報

3-2 個別施設の詳細 | ⑦芝生広場



- ・ 四季折々の自然景観を満喫できる
- ・ さくらの開花時期にライトアップを実施
- ・ 近年、民間事業者が企画しキッチンカー等の出店イベントを開催



求

飲食施設や
水の遊び場設置など
公園のメインとなる芝生広場
において魅力ある施設整備や
取組を期待
(P-PFIなど)

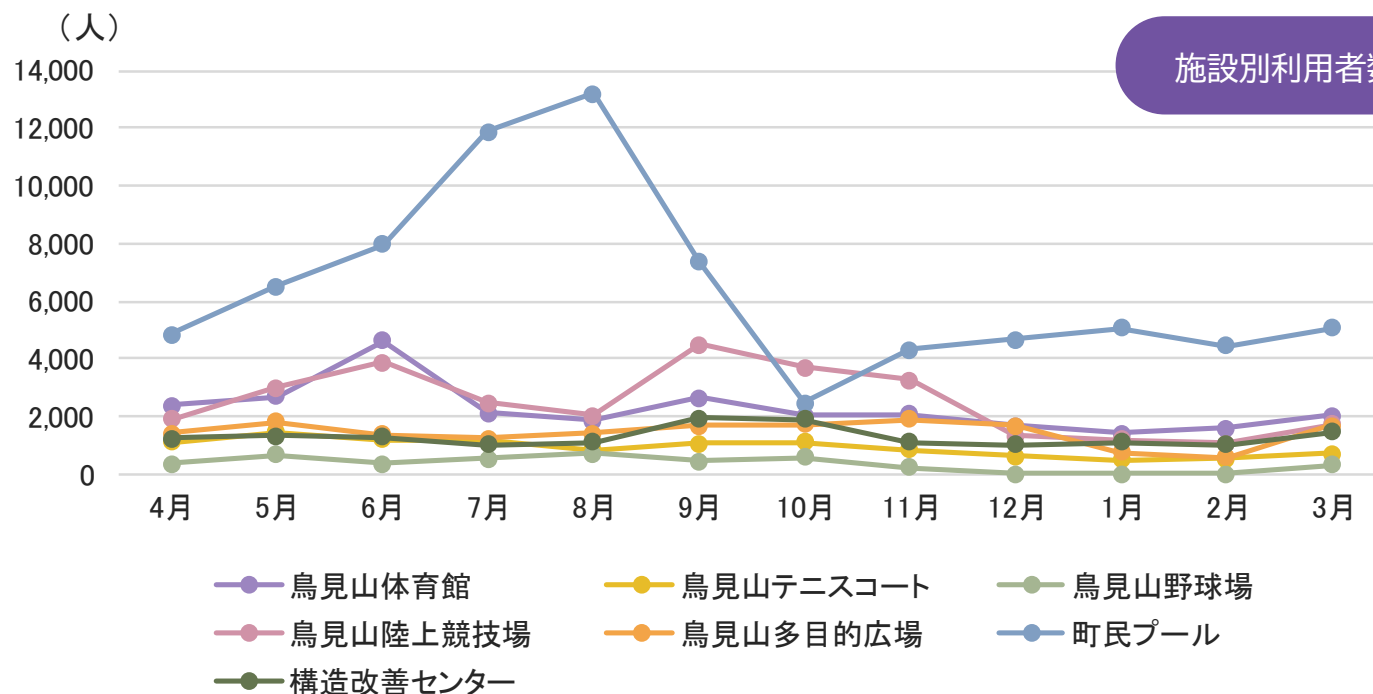
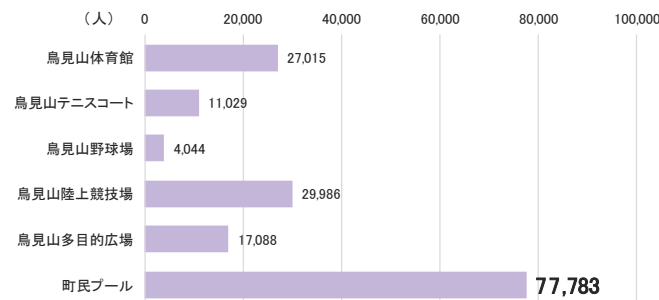


4. 利用状況等

4-1 体育施設の利用者数

- 総利用者数 **166,495人**（令和6年度）
- 最多は**町民プール** 約8万人
- プールは**夏**に利用のピークがある

施設別利用者数



4. 利用状況等

4-2 芝生広場・駐車場等の利用状況

令和6年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月			11月			12月	1月	2月	3月
イベント名	さくらフェスティバル※	鏡宴	鏡石あやめ祭り※	鏡宴		鏡石フルーツ祭 地元の高校生が考えた	鏡石健幸ウォーキング第36回	キッチンカー ふれあいマーケット	鏡石を味わうカフェ	ふくしま駅伝	鏡石駅伝・ロードレース大会	鏡宴	鏡石NY駅伝・ロードレース大会			
概要	まち主催行事さくらウォーク キッチンカー等の出店	ハンドメイドやキッチンカー出店	町主催行事に併せ、 マルシェの開催	ハンドメイドやキッチンカー出店		ハンドメイド作家やキッチン カー、その他出店	ふくしま緑の百景歩こう会によ るウォーキング	ウォーキングに併せて開催	鏡石町産のフルーツを利用した 八芳園によるクレープ等の販売		駅及びロードレース大会	ハンドメイドやキッチンカー出店	鏡石見山公園を利用したニユー イヤースタート			
参加者 推計	1,000人	1,800人	2,300人	1,800人		2,200人	500人	未集計	未集計		1,500人	1,000人	300人			

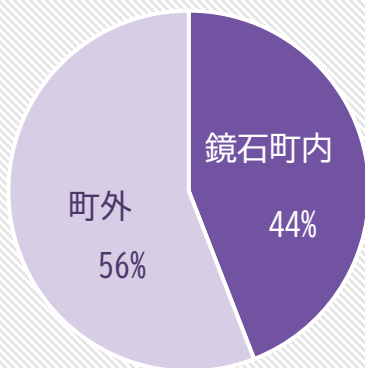
※＝参加者は町主催行事のみマルシェ等の来訪者数を含まない

【参考】ニーズ調査

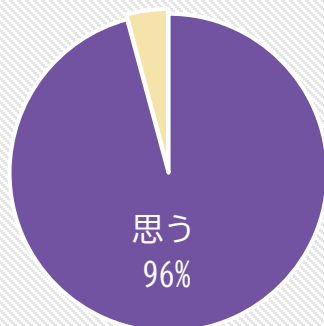
鏡石を味わうカフェでのアンケート結果

■データ期間：2024/10/13～2024/10/19
■回答者数：508人

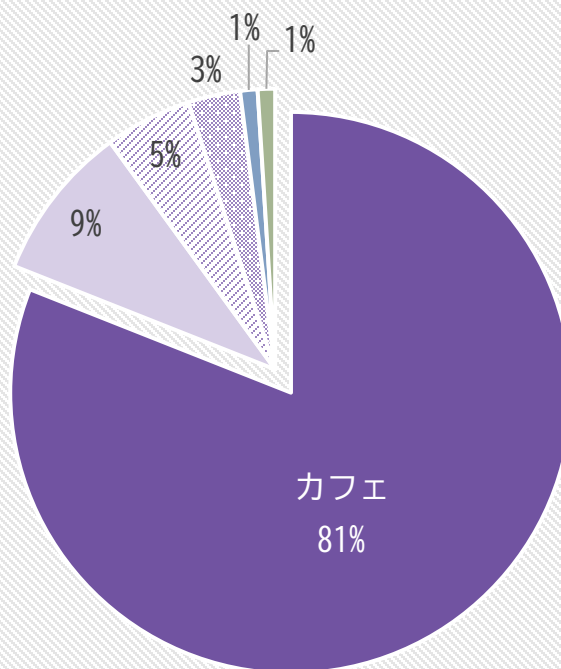
お住まいはどこか？



鳥見山公園に飲食施設があれば利用したいか？

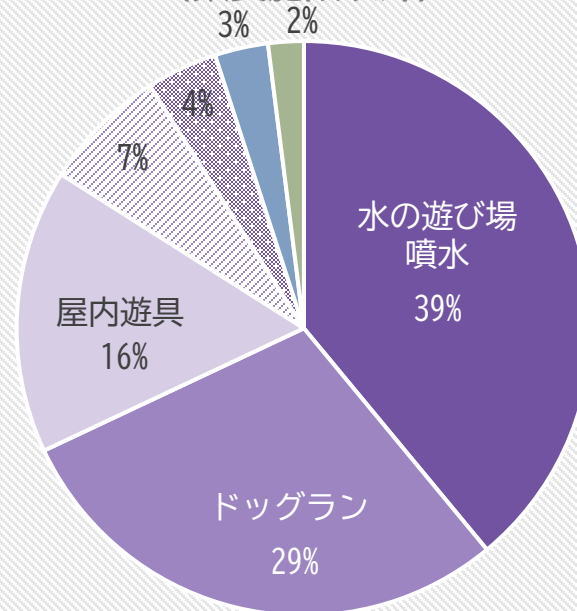


どのような飲食施設がある
とよいか？



■ カフェ ■ レストラン ■ BBQ施設
※ その他 ■ キッチンカー ■ ベーカリー

鳥見山公園に
希望する施設
(飲食施設以外)



■ 水の遊び場・噴水 ■ ドッグラン
■ 屋内遊具場 ■ 温泉・足湯・サウナ
※ アスレチック ■ スポーツ施設
■ 商業施設

まとめ

1. 事業概要（実現したいことは何か）
 - 憩いの場としての機能充実・発揮
2. 周辺環境（どんな町か）
 - コンパクトなまち、若くて活気のあるまち
 - 公園周辺は飲食施設が乏しい
3. 施設情報（どんな公園か）
 - 運動施設が充実
 - 芝生広場はもっと活用できそう
4. 利用状況等（どんな利用があるか）
 - 体育施設のみで年間約17万人

最後に

行きたくなる公園、居たくなる公園にするために、どんなことができそうか？

「あなた」の視点からご提案をお待ちしています

【第1セッション】プレゼンテーション⑤

【地方公共団体】

沖縄県

下地島空港及び 周辺用地の利活用事業

令和7年9月29日



概要 ～これまでの経緯

下地島空港の状況

- 国内唯一のパイロット訓練飛行場として昭和54年7月に誕生した下地島空港は、我が国の民間航空会社のパイロット育成に大きく貢献してきましたが、シミュレーター訓練の進展等により実機訓練が減少したことから、新たな利活用が求められてきました。
- そこで、沖縄県では、下地島空港の高度な空港機能と、広大な周辺公有地の有効活用を図るため、平成27年度より民間事業者のノウハウ等に基づく利活用事業(第1・2・3期)を公募し、事業実施に向けた基本合意書を締結して、平成31年にみやこ下地島空港ターミナルが開業しています。
- 今後、第4期の公募を予定しております。



出所: 沖縄県



出所: OCVB

下地島のご紹介 ① ～地勢・位置

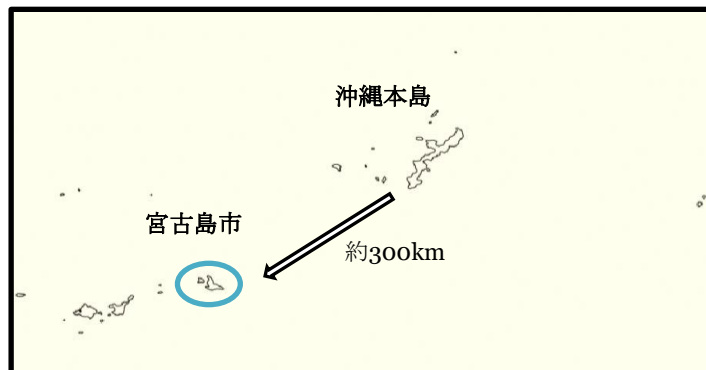
- 宮古島市は沖縄本島から南西に約300km、東京から約2000kmに位置し、大小6つの島(宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島)で構成されています。
- 下地島は、宮古島の西約7kmに伊良部島と隣り合わせで位置しています。 ※橋にて陸続き

沖縄県とアジア諸国との距離

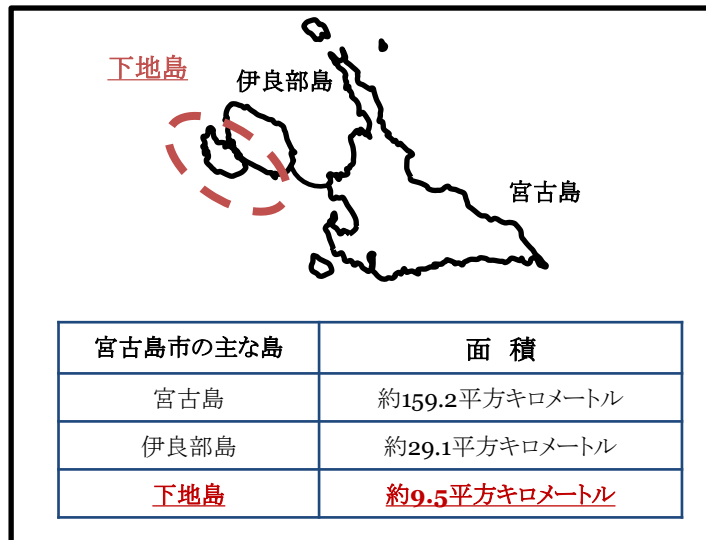


出所:沖縄県

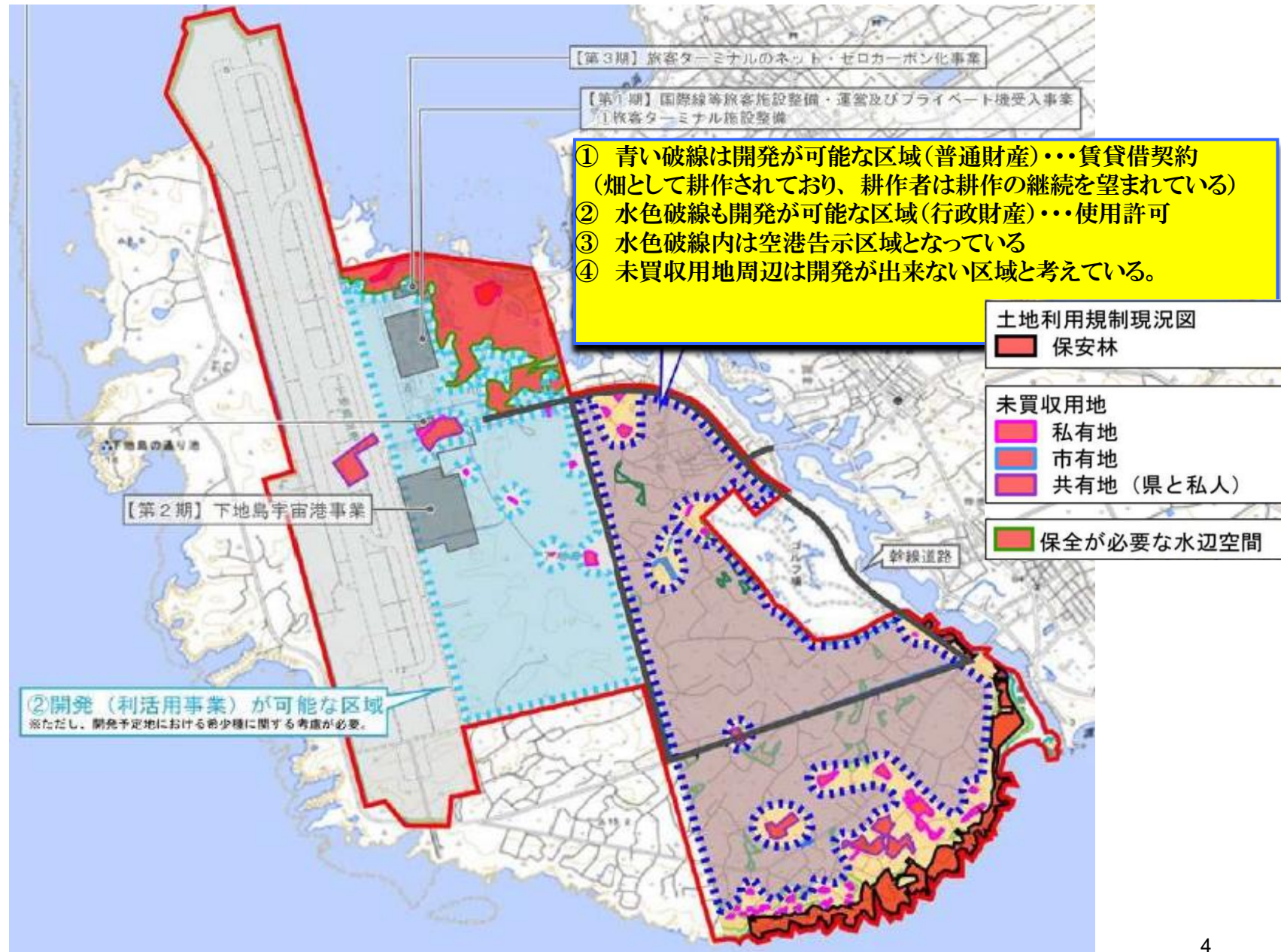
宮古島と沖縄本島との距離



宮古島市の地形



事業提案募集の対象範囲について ※想定



土地又は建物の使用料

① 行政財産 空港告示区域

- ・土地の使用1平方メートルにつき 月額 15円 ⇒ 年間 180円/㎡
 - ・建物の使用1平方メートルにつき 月額 220円 ⇒ 年間 2,640円/㎡
- (沖縄県空港の設置及び管理に関する条例)

事例 東京ドーム(約5万㎡(5ha))と同様の面積を使用した場合、年間 9,000,000円

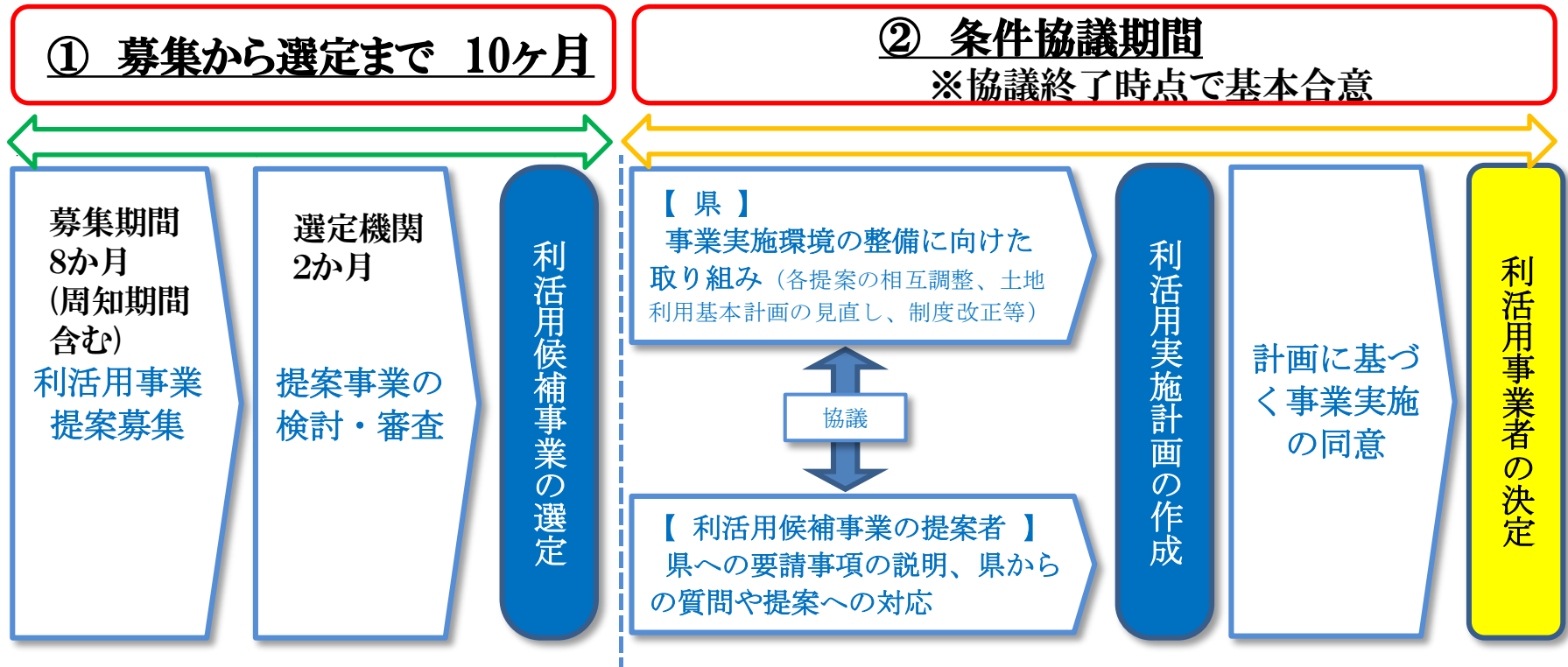
② 普通財産 空港告示区域『外』

- ・土地の使用1平方メートルにつき 年間 115円/㎡ (参考値(地価により変動する))

事例 美ら島水族館約(1万㎡(1ha))と同様の面積を使用した場合、
年間 1,150,000円

公募から基本合意までのスケジュール案 (第3期までのスケジュールを参考として作成)

- これまでの公募は、2段階の手順を経て基本合意としてきた。
- ① 公募開始から、8か月(周知期間含む)を期限とし、その後、検討委員会の助言等をいただき、候補事業者を選定(所要期間2ヶ月)。
(現場見学会、説明会、質問回答、個別対話、プレゼンテーション、 実施予定)
- ② 事業の実現性、持続性の観点から、より詳細な事業計画について県と協議を行い、協議が整い次第、基本合意の締結。



想定される事例

●行政財産(空港告示区域)

- ① 空港関連産業における、育成等事業
- ② SAF拠点関連事業
- ③ 低軌道衛星関連における拠点事業
- ④ 宇宙関連事業

●普通財産

- ① 低層(16m未満)のホテル事業(富裕層向け)
- ② SAF精製工場等事業
- ③ ゴルフ施設事業
- ④ トリップ・エンド用商業集合施設事業
(飲食、お土産)(スモールスタート要検討)
- ⑤ 研究事業(施設設置)
- ⑥ 室内・外プール施設事業

第4期の公募で提案いただいた各事業に対し、
県として可能な支援は行いたいと考えています！

ご清聴ありがとうございました

